

その他の製造業－その他における激突され災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
5	14～15	店舗の看板取付け工事中、高所作業車をアウトリガーで地面に固定し、バケットを自ら操作し店舗屋根上の荷物を降ろす作業をしていたところ、ブーム後方旋回中にバケットが車道にはみ出し、そこへ大型トラックが減速せずに走行してきて衝突した。バケットから体が投げ出され、店舗の壁面にぶつかり、地面に落ちた。	29～29	10
7	10～11	畳床製作工場内において、畳床製作機械を止めずに機械に付着したゴミを取り除く作業を行ったため、機械のツメ部分にはさまれて右手親指を骨折した。	35～29	10
10	15～16	工場の外で粉碎機の掃除を行い、工場内へ粉碎機の移動中、入口で勢いをつけて押した為、粉碎機のバンラスが崩れ粉碎機が倒れ足を骨折した。	43～29	10
10	13～14	包装・梱包作業場よりハンドリフトを使用してパレットに積んだ製品を出荷置場まで後ろ向きに運搬していたところ、フォークリフトを使用し出荷置場の手前のトラックバス付近にて運搬作業を行っていた。被災者が後方に旋回した際にフォークリフト後部と背中が接触し、両膝が地面につくように倒れ右足脛部がフォークリフト後方底部に巻き込まれ骨折した。	45～99	50

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html